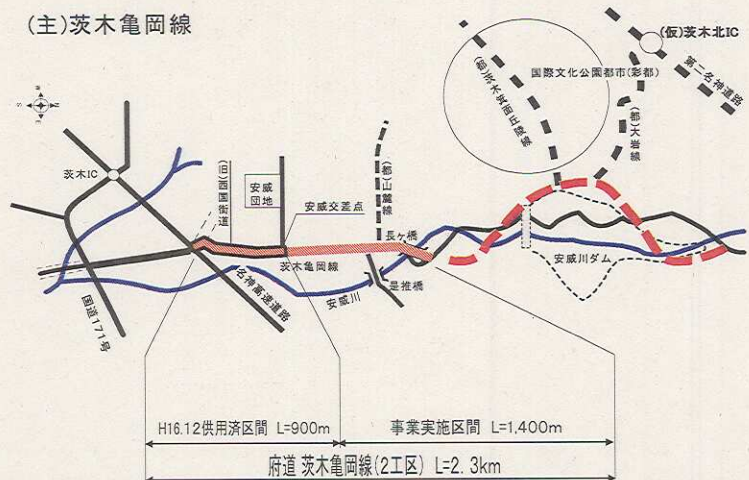


## 再々評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局 地域道路課  
担当課長名：横谷 利昭

<b>事業名</b> いばらきかめおか 府道茨木亀岡線(2工区)	<b>事業区分</b> 地方道	<b>事業主体</b> 大阪府
<b>起終点</b> 自：大阪府茨木市南耳原二丁目 至：大阪府茨木市桑原	<b>延長</b> 2.3 km	
<b>事業概要</b> 本路線は大阪府茨木市と京都府亀岡市を結ぶ主要な府県間道路であるが、歩道のない2車線道路であり、朝夕、渋滞が慢性化し、歩行者や自転車の安全性も確保されていない状況である。第二名神自動車道へのアクセス及び、国際文化公園都市へのアクセス機能をも補完すると線であり、交通混雑を緩和し、円滑な交通処理を図るべく現道拡幅整備を実施するものである。		
H4年度事業化	H4年度都市計画決定	H4年度用地着手
H5年度工事着手		
全体事業費：約 128億円   事業進捗率：96%   供用済延長：0.9km 計画交通量：27,800台/日		
<b>費用対効果分析結果</b> B/C： (事業全体) 6.3 (残事業) 19.7	<b>総費用</b> ：(残事業)/ (事業全体) 59 / 183 億円 (事業費：57/181億円 維持管理費：2.0/2.0億円)	<b>総便益</b> ：(残事業)/ (事業全体) 1161 / 1161 億円 (走行時間短縮便益：1098/1098億円 走行費用減少便益：45/45億円 交通事故減少便益：18/18億円)
<b>基準年</b> ：平成18年		
<b>事業の効果等</b> ・災害時の緊急輸送路、避難路の確保 ・開発区域（国際文化公園都市）の支援 など4項目に該当		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 茨木市より整備促進・早期完成の要望を受けている。		
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 名神自動車道～安威交差点まで約900mについて部分供用をしており、渋滞緩和、ネットワークの強化、地域の安全性などが確認されている。		
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 用地買収、本工事とも順調に行われており特に問題はない。今後も早期完成をめざし、用地買収及び工事の進捗を図る。		
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 用地買収、本工事とも順調に行われており特に問題はない。今後も、早期供用に向け用地買収、本工事の促進を図る。		
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし。		
<b>対応方針</b> ：事業継続		
<b>対応方針決定の理由</b> 事業の必要性が認められ、事業進捗上も特段の支障がないと考えられる。		
<b>事業概要図</b>		

(主)茨木亀岡線



凡 例	
	供 用 中
	事 業 中
	再評価箇所
	うち供用中

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。